

「ぺたっと場所登録」システムのご紹介

紙の地図に、シールを貼ってスキャナーで読み込むと「場所」の情報が登録されます。



パソコンで、メールもできるし調べごともある、でも地図に情報を書き込むのはちょっと。。。

そんな方も「これなら私にもできる!」と絶賛いただいたのが、「まっぷideラクダシリーズ」第二弾の「ぺたっと場所登録」システムです。もちろん、パソコン経験のない方やお子さんにも、らくらく～に場所を登録することができます。

街に出て、集めてきた情報に二次元バーコード（QRコード）付きの「ぺたっとシール」を印刷した「調査用地図」に貼ってスキャナーで読み取るだけで、「まっぷideコミュニケーション(MDC)」の「コミュニティ地図」に場所が登録できます。

ここでは「ぺたっと場所登録」システムを活用するための方法を順を追って解説します。
また、具体的な活動での活用応用編についても解説します。

1. 準備1：「調査用地図」の印刷
 2. 準備2：「ぺたっとシール」の印刷
 3. 準備3：「ぺたっとシール」を貼るルールを決める
 4. 調査： 「調査用地図」に「ぺたっとシール」を貼る
 5. 読み取り準備 スキャナーの接続
 6. 読み取り：「スキャナーで「ぺたっとシール」を貼った「調査用地図」を読み取る
 7. 読み取り結果の確認：
 8. 情報整理：種別の変更、補足情報の追記
- 【事前準備】 各種インストール作業について （貸出用パソコンでは済んでいます）

※既に「まっぷideコミュニケーション（MDC）」のユーザ登録が済んでいて、活動の場であるコミュニティにも参加済みで、一通りの操作を経験されている前提で解説させていただきます。

※本システムは、平成22年度総務省：地域雇用創造ICT絆プロジェクトに応募して、「ICT地図システムと紙地図による『重ねて安心！マップ』普及促進事業」において開発されました。

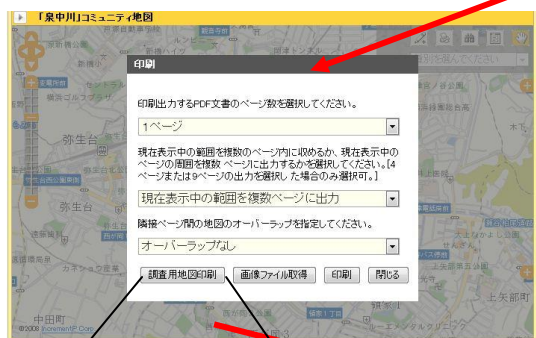
1. 準備 1 「調査用地図」の印刷

「まっぴdeコミュニケーション（MDC）」にログインして、所属するコミュニティへ移動し、「コミュニティ地図」メニューで地図画面に移動します。



調査対象エリアが画面に表示されるように、位置や縮尺を選択します。

コマンドボタンの「印刷」を選択します。



「調査用地図印刷」ボタンを選択します。

調査用地図印刷

ヒント：AcrobatReaderが立ちあがったら印刷範囲を確認して、「印刷」ボタンを押して、必要枚数印刷して下さい。
調査班毎に地図は違う場所でも構いません。



2. 準備2 「ぺたっとシール」の印刷

「ぺたっとシール」のファイルを下記からダウンロードしておきます。

下記のURLをブラウザのアドレス欄にコピーして「Enter」キーを押す、あるいは「移動」ボタンを押すと「ファイルのダウンロード」というダイアログが開きますので、「保存」を押して保存します。「保存先」を尋ねられたら、わかりやすい場所、例えばデスクトップなどを指定して保存します。

http://www.bigmap.org/doc/Peta_75-99+00-09.lhd

http://www.bigmap.org/doc/Peta_10-74.lhd

シールを印刷する用紙は、エーワンのマルチプリンタラベルA4 65面です。

（品番：A72265（22シート）または73265（100シート））を使用

専用のシール用紙が手に入らない場合は、普通の用紙に印刷して、だいたいの大きさにハサミで切って、糊で「調査用地図」に貼り付けても読取りは正常に行われます。

プリンターの印字がかすれているような場合は、正しく読取りが行えないことがあります。

そのような場合は、プリンターの「ヘッドクリーニング」を行ってプリンター自体が正しく印刷できるように整備して印刷するようにしてください。



「ラベル屋さん」というソフトを予めインストールしておきます。

<http://www.labelyasan.com/>

※インストールは初回のみで構いません。

印刷には「ラベル屋さん」というソフトウェアを使用します。「ラベル屋さん」を起動して「ファイル」メニューから「開く」を選択して、ダウンロードしたファイルを開いてください。

上記の「ぺたっとシール」のファイルをデスクトップに保存した場合は、デスクトップにできたファイルのアイコンをダブルクリックして「ラベル屋さん」ソフトウェアを起動することができます。

後は、「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。画面上の「印刷実行」ボタンを押すと印刷されます。

一度、普通の紙に印刷して、シール用紙とのズレを確認されることをお勧めします。

ずれている場合は、必要に応じて調整することができます。

印刷された「ぺたっtoシール」用紙を見てください。数字が色分けされて印刷されています。

30、31、32・・・と順うのが良いと思います。

注：1枚の「調査用地図」に「ぺたっtoシール」を1枚しか貼ってはいけません。

そのような場合は、次のような調査票を印刷して、コメントを書く担当者を任命しておくといいでしょう。

調査名: _____

日付: ____月 ____日

署名 / 氏名: _____

No.	種別名	内容(説明/コメント/メモ)	備考

(調査員用紙)

<http://www.bigmap.org/doc/feeldwork-note.pdf>

ポイントは、上記「ぺたっtoシール」の番号を書く欄を作っておくことです。

4. 調査： 「調査用地図」に「ぺたっとシール」を貼る

○調査活動に出発

必要な道具が準備できたら、街にでて調査を開始します。



調査用地図



調査票



「ぺたっとシール」

このようにバインダー等にセットして調査活動に持っていくと記入しやすいですね。



調査用地図にQRシールを貼ります



左下の黒い印がポイントになるように

状況に合わせて工夫しましょう。

雨が降っている日は、傘を差しての作業になります。

暑い夏は屋外での作業を少なくしたいもの。

チーム活動でなければ、1枚の調査用地図をバインダーに挟んで、チェックしたポイントをマークして数字を書き込んで、メモを書き込んで戻ってきて、その番号の「ぺたっとシール」を1枚ずつの調査用地図に張り込んでいくような方法も考えられます。

方法は、1つではないですから、何度か経験してみて創意工夫されることを期待します。

5. 読み取り準備：スキャナーの接続

「ぺたっとシール」を貼った、「調査用地図」をまっぷd e コミュニケーション（MDC）に読み込むためには、「ぺたっとアプリ」がインストールされたWindows 7が搭載されたパソコンに、スキャナーを接続し、「ぺたっとアプリ」の「読み取り」ボタンを押すことで実行されます。

（事前準備を済ませた、パソコンとスキャナーをお貸しすることができますので、BigMap事務局へお問い合わせください）

それでは、パソコンとスキャナーを接続してみましょう。



スキャナーに付属するUSBケーブルを使ってパソコンとスキャナーを接続します。USBケーブルの大きい方のコネクタをパソコンに、小さい方のコネクタをスキャナーのUSB端子に差し込みます。



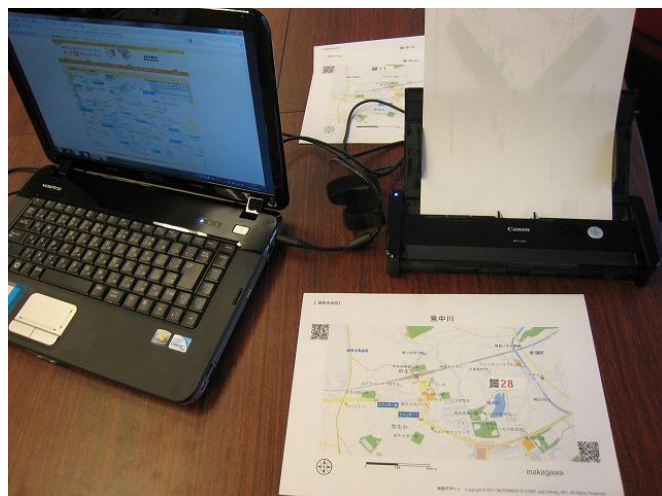
CANONのDR-150には、ケーブルがもう1本付属しています。USBコネクタをパソコンに、ピンジャックをDR-150のピンジャックに差し込むことで、スキャン速度を高速にすることができます。こちらのケーブルの接続は必須ではありません。

※本システムは、平成22年度総務省：地域雇用創造ICT絆プロジェクトに応募して、「ICT地図システムと紙地図による『重ねて安心！マップ』普及促進事業」において開発されました。

6. 読み取り：「スキャナーで「ぺたっtoシール」を貼った「調査用地図」を読み取る

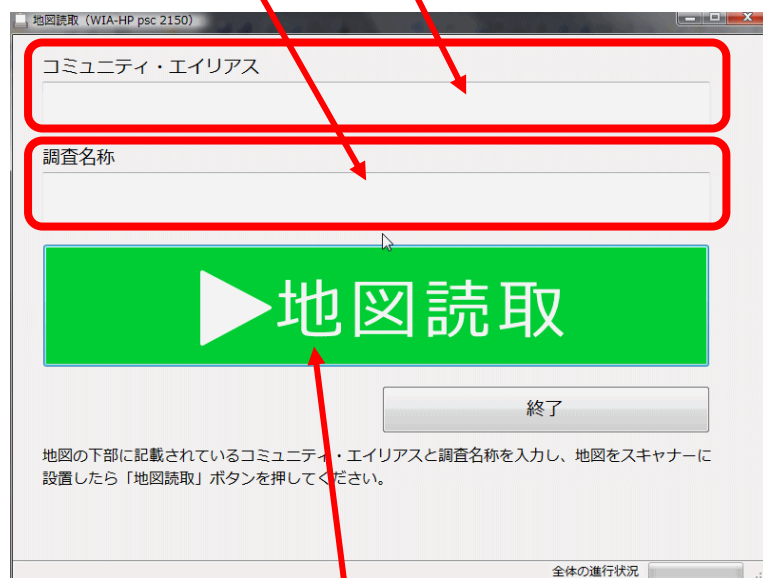
「調査用地図」を重ねてスキャナーにセットします
15枚程度は重ねることができます。

「ぺたっtoアプリ」を立ちあげます



デスクトップにある、このアイコンをダブルクリックして「ぺたっtoアプリ」を起動します。

1. コミュニティIDを入力する（調査用地図の下に記入されています）
2. 調査名称を入力する



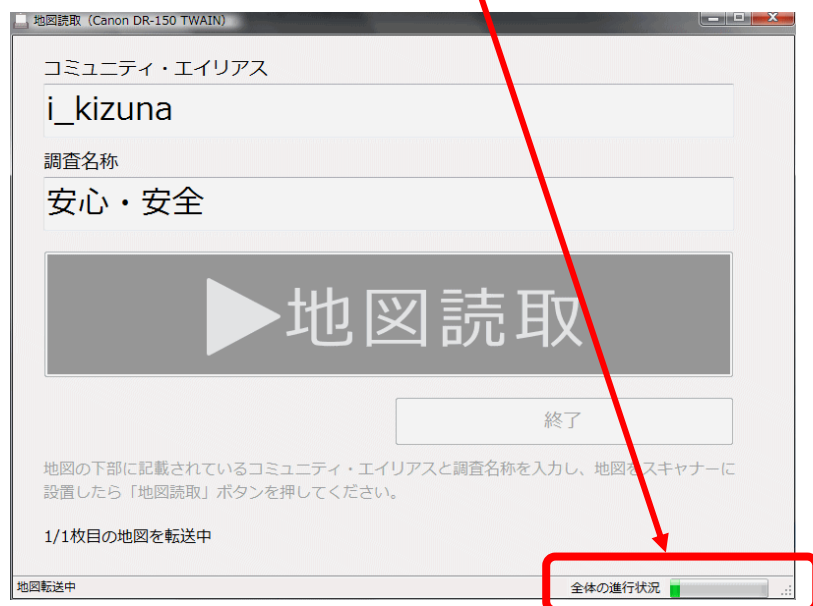
3. 「地図読取」ボタンを押す

※本システムは、平成22年度総務省：地域雇用創造ICT絆プロジェクトに応募して、「ICT地図システムと紙地図による『重ねて安心！マップ』普及促進事業」において開発されました。

読取が開始するとスキャン中ウィンドウが開きます。



全ての地図を読み込んだら、スキャン中ウィンドウが閉じ、しばらくデータを処理するために地図読取ボタン及び終了ボタンがクリック出来ない状態になります。また、メッセージ領域に処理中の地図の枚数が表示され、進行状況バーが変化します。



作業を完了するのであれば終了ボタンを、引き続き地図を読み込むのであれば1～3を繰り返してください。



○エラー処理について

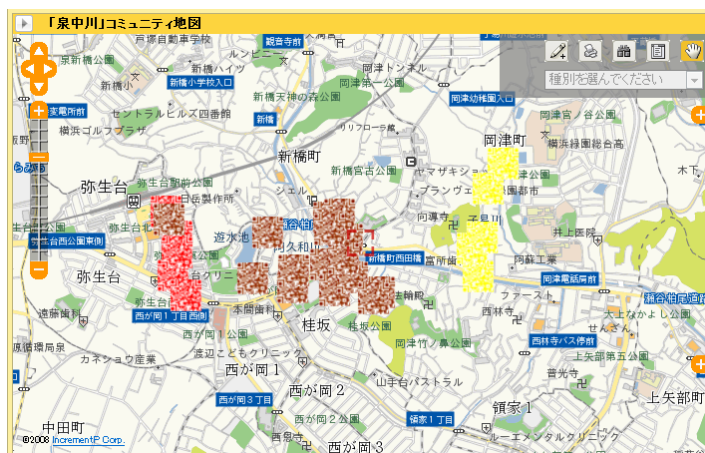
うまく、認識できなかった場合など、読取りエラーがあった場合は、すべてBigMap事務局へメールで通知されます。

BigMap事務局で必要に応じて、コミュニティの管理人さんにお知らせされます。

※本システムは、平成22年度総務省：地域雇用創造ICT絆プロジェクトに応募して、「ICT地図システムと紙地図による『重ねて安心！マップ』普及促進事業」において開発されました。

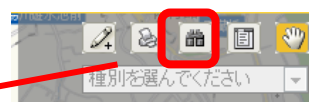
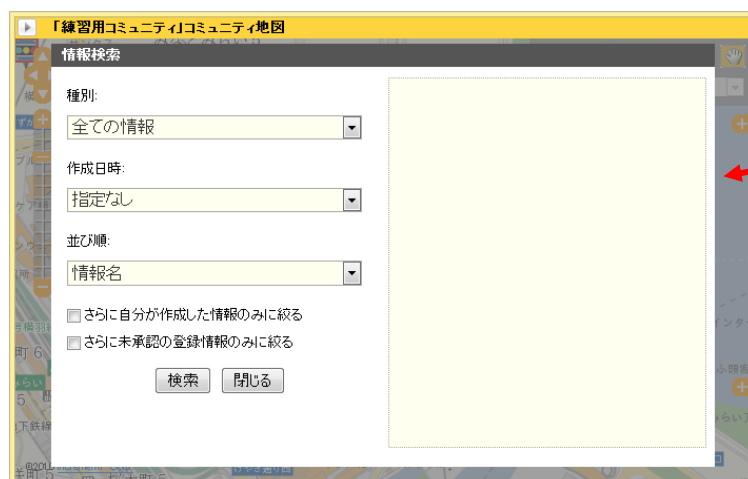
7. 読み取り結果の確認：

「まっぴde コミュニケーション（MDC）」にログインする



目的のコミュニティに移動し地図を開く

検索機能を使って確認する



↑ 検索コマンド

検索コマンドで、種別を指定して検索することで「ぺたっとシール」による自動登録された登録情報を検索することができます。

「全ての種別」のコンボボックスの脇の▲印をクリックして、例えば「赤色」を選択して「検索」を実行すると、赤色の20～29として登録された登録地点のリストが右のリストに表示されます。

右のリストから1行を選択してダブルクリックすると、地図画面に戻り当該の位置が表示されます。

8. 情報整理：種別の変更、補足情報の追記

スキャナーで読み込んだ状態は、仮登録の状態ですから登録情報に加筆して本登録に変更する必要があります。

まず、「ぺたっtoシール」の形をしたアイコンを、本来の種別に変更する必要があります。

次に、登録情報のタイトルには「ぺたっtoシール」の番号が自動登録されていますので、「ぺたっtoシール」が貼られた調査用地図、または調査票から正しいタイトルに書き換えてください。

更に、登録情報の説明欄にも「ぺたっtoシール」がスキャンされたときの情報が自動登録されたままになっていますので、「ぺたっtoシール」が貼られた調査用地図、または調査票から、正しい説明文に書き換えてください。

「黒色」「茶色」「赤色」「橙色」「黄色」「緑色」「青色」「紫色」「白色」「灰色」の全てがなくなるまで実施する必要があります。

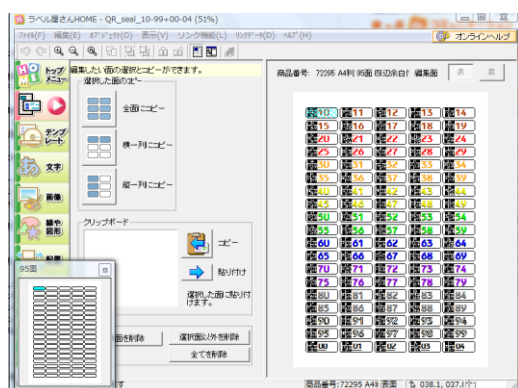
その際、メンバーで評価しながら実行できるのであれば、不要な情報と判断できる場合は「削除」することも大事です。そして「承認済み」にしておくこともお勧めします。

「種別」の変更 「タイトル」の変更 「説明」の追加・編集

The screenshot shows a web interface for a community map. The title bar is yellow and reads 「講習会用コミュニティ」コミュニティ地図. Below it is a dark grey bar with the text 登録情報画面. The main content area is divided into two columns. The left column contains registration information: a color selection box with a red square icon and the text 赤色; a title field with the text 23; a level field with five stars; a final update date of 2011年05月14日 21時02分; and a description field with the text 日時:2011年03月18日(金曜日) 午後03時20分00秒調査名称:春の通学路安全点検. At the bottom of the left column are two buttons: 編集 and 閉じる. The right column shows a map with a yellow location pin. Above the map are tabs: 地図, 写真など, コメント, 詳細情報, and ヘルプ. Red arrows point from the labels at the top to the corresponding fields in the form: from 「種別」 to the color box, from 「タイトル」 to the title field, and from 「説明」 to the description field.

【事前準備編】

1) ラベル印刷ソフトウェア「ラベル屋さん」のインストール



「ラベル屋さん」というソフトを下記のサイトからダウンロードしてインストールしておきます。

<http://www.labelyasan.com/>

2) スキャナーのドライバーソフトをインストールします

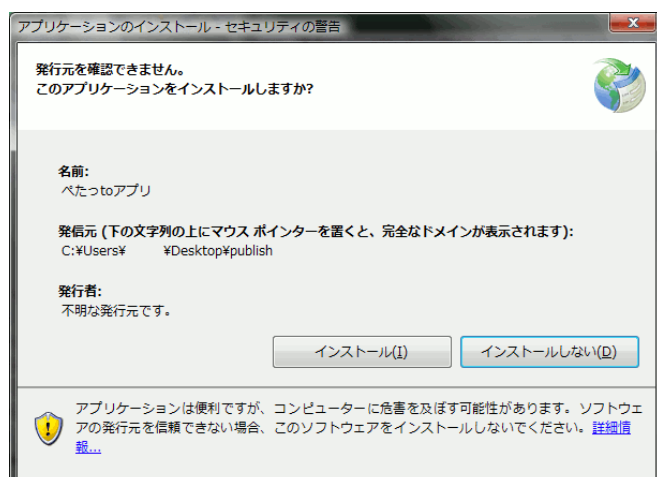
スキャナーはCANON製のDR-150を想定しています。DR-150に同梱されているドライバーソフトをインストールします。

インストールの方法はスキャナーの取扱説明書をご参照ください。

3) 「ぺたっtoアプリ」のインストール

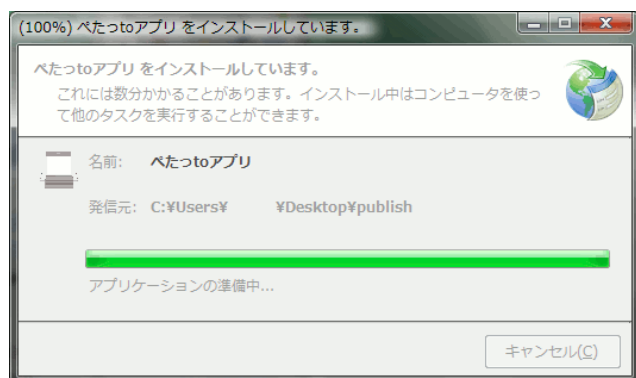
下記の通りにインストール作業を行ってください。

1. インストールCDをCD-ROMドライブにセットします。



2. 「インストール」 ボタンをクリックします。

※本システムは、平成22年度総務省：地域雇用創造ICT絆プロジェクトに応募して、「ICT地図システムと紙地図による『重ねて安心！マップ』普及促進事業」において開発されました。



3. インストールが完了するとペたっtoアプリが起動します。

注：スキャナーDR-150の背面にあるスイッチは、“OFF” 側にしてください。

注：スキャナーはCANON製のDR-150を想定していますが、TWAIN規格に準拠したスキャナーであれば動作するはずです。BigMapではすべてのスキャナーの動作確認をすることができませんので、動作確認できたスキャナーに関して bigmap-support@bigmap.orgまで情報をお寄せいただけると助かります。